

RAINBOW

NO. 98

松江市教育委員会学校教育課 松江市学校図書館支援センター TEL:55-5073 FAX:55-5251
<http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/gakkou/>



花えみ山わらう季節になりました。

3月末からは、「絵本週間」(3/27~4/9)や「国際子どもの本の日」(4/2)、「子ども読書の日」(4/23)、「こどもの読書週間」(4/23~5/12)などの子どもと本に関する記念日が目白押しです。

子どもたちの読書生活に一層彩りが増す時期ではないでしょうか。

そして、子どもたちに本を手渡す私たち大人が存分に力を発揮することができる時期でもあります。

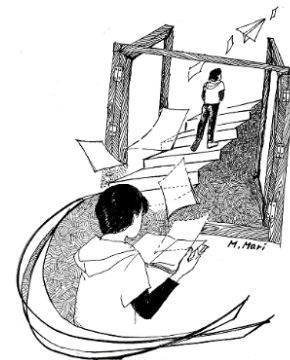
読書支援に係る学校図書館担当者研修を行いました 令和4年2月

「人」の力を生かし児童生徒に直接働きかける読書指導について、学校図書館担当者の見識の向上と読書センター機能の充実を図ることを目的とした研修を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大の防止のため、各学校にて動画視聴をする方法での研修としました。学校司書や司書教諭、希望する教職員が視聴し、研鑽を積みました。

研修内容

講義 「読むよろこびを生きる力に」
 講師 おはなしブリュッケン 代表
 しまねブックトーク研究会 代表 宇田 祥子 氏



研修講師は昨年度に引き続き、宇田祥子氏にお願いしました。昨年度は、子どもたちになぜ読書が必要か、子どもと読書の根幹のところをお話いただきました。今年度は、子どもたちに本を紹介することや中学生への読書支援について、実践的なお話をしていただきました。

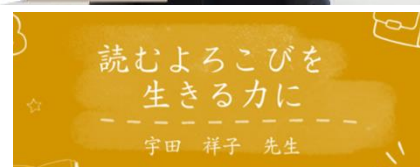
子どもたちが物語や本の中で、いろいろな人に出会い、いろいろな世界を知り、慰められ、励まされ、希望を見出して明るいほうへ向かって歩いていくことができるような本を厳選して紹介してくださいました。

「本が子どもにもたらす力を考えた時、子どもに本を手渡すことは、子どもや子どもの未来に関わる大切な仕事です。日々、時間を見つけて子どもたちに本を手渡してください。」宇田講師からのエールの言葉です。



1 雪が運んだ物語

今回の研修は「宇田先生の話をも直接聞くことができず残念だ。」という参加者からの声が多数ありましたが、「話をじっくり聞きながら、紹介された本についてメモをとることができた。」という声もあり、動画研修ならではの利点で補うことができました。



ICT を活用した学校図書館活用の事例を紹介します

今年度、各学校のWi-Fiの整備やタブレットの配備など、ICTを使用する環境が整いました。学校図書館を活用した授業でも、ICT機器を使用した授業が行われています。学校司書業務報告書で報告があった活用事例を紹介します。



学年	教科	活用内容	●児童生徒の活動	○図書館の支援
小1～6	国語 学活	図書館オリエンテーション ○プレゼンテーションソフトを電子黒板に映して説明 ○教室での説明は、図書館の様子を電子黒板に映して紹介		
小3	国語	国語辞典の使い方 ○プレゼンテーションソフトや書画カメラで実物を電子黒板に映して説明		
小3	国語	百科事典の使い方 ○プレゼンテーションソフトを電子黒板に映して説明		
小3	国語	調べて書こう、わたしのレポート ●干し柿について、インターネットで情報収集		
小4	社会	郷土調べ、バリアフリーについて、地域の特産物について ●タブレットで関連するホームページを閲覧 ●図書資料とインターネットで情報収集 ○特産物の画像をタブレットで閲覧できるように準備		
小5	国語	年鑑の使い方 ○プレゼンテーションソフトや書画カメラで実物を電子黒板に映して説明		
小5	総合	情報カードの使い方 ○プレゼンテーションソフトを電子黒板に映して説明		
小6	国語	情報を活用するときに気をつけよう ○著作権について、プレゼンテーションソフトを電子黒板に映して説明		
小6	国語	ヒロシマのうた ●戦争文学を読み、感想や考えをプレゼンテーションソフトで発表		
小6	総合	平和な世界の実現に向けて ●調べてまとめたことをタブレットを使用してプレゼン		
中1	英語	Research on Australia ●興味がある国について、図書資料とインターネットで情報収集		
中1	総合	地域のことを再発見 ●地域の施設や伝統芸能などについて、図書資料とインターネットで情報収集		
中1	総合	松江自主研修 ●自主研修の行き先について、図書資料とインターネットで情報収集		
中1 中3	総合	職業調べ ●興味がある職業について、図書資料とインターネットで情報収集 ○WEB 検索用のリンク集を作成		
中3	国語	多角的に分析して書こう ●課題を設定するために、図書資料とインターネットで情報収集		
中3	国語	おくのほそ道 ●それぞれの句について、図書資料とタブレットでの情報収集		

各校の状況や教科等の内容に応じて、印刷資料とデジタル資料の併用活用や機器の使用がされているようです。

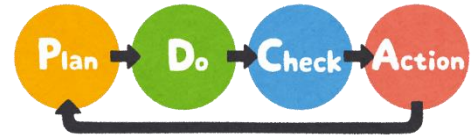
学校図書館担当者とICT活用担当者が連携をとり、学校図書館活用とICT活用のベストミックスにより、情報活用能力を育成していくことが望めます。



学校図書館の運営や活用教育の振り返りについて

学校図書館の運営や活用教育について、今年度を振り返り、成果や課題の把握をし、次年度へ向けての方針や計画を考えていく時期となりました。また、学校図書館担当者は具体的な取組についての確認や引き継ぎも必要になってきます。

各学校の図書館の記録・統計や支援センターで作成している資料などを活用し、学校図書館運営組織等で、話し合う機会をもちましょう。



○図書館に関する記録

- ・学校図書館を活用した授業記録
- ・学校図書館日誌
- ・学校司書業務報告書

○学校評価（学校図書館の係る項目）

- 松江市学校図書館活用教育に係る実態調査
- 県子ども読書活動に係る学校アンケート
- 県学力調査（児童生徒意識調査）
- 全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙調査）

など

支援センターで作成しているもの

○「統計管理用シート（貸出冊数・授業時数）」（学校司書業務報告書内のシート）

R3年度 学校 図書館統計(貸出・相互貸借)												
児童・生徒数 名 職員数 名 学級数 名												年月日現在
蔵書数 冊 図書標準達成率 % 開館日数												
※一日当たり 平均貸出数												
<貸出冊数>												
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	開館日数				
児童生徒	名	名	名	名	名	名	名	名				
4月								0				
5月								0				
6月								0				
7月								0				
8月								0				
9月								0				
10月								0				
11月								0				
12月								0				
1月								0				
2月								0				
3月								0				
計	0	0	0	0	0	0	0	0				

R3年度 学校 図書館統計(授業時数)													
児童・生徒数 名 職員数 名 学級数 名												年月日現在	
蔵書数 冊 図書標準達成率 % 開館日数												日/年間	
<図書館を活用した教科等の時数>													
学年/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年													0
2年													0
3年													0
4年													0
5年													0
6年													0
特別支援													0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会(小3~中3)													
学年/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1年													0
2年													0
3年													0
4年													0
5年													0
6年													0
特別支援													0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※上記の図は「統計管理用シート」の一部です。

※「統計管理用シート」(学校司書業務報告書)のデータは、

校務GW全体共有フォルダ > 学校図書館支援センター > 支援センター作成資料

にUPしています。

○「学校図書館担当者引き継ぎ確認シート」

〇〇学校 令和3年度 学校図書館活用教育担当者引き継ぎ確認シート(例)

松江市学校図書館支援センター作成

引き継ぎ確認日 令和 4 年 3 月 日

令和3年度 司書教諭()⇒確認者()

令和3年度 学校司書()⇒確認者()

保管場所：①職員室（分掌文書ファイル、図書館コーナー） ②校務PC ③図書館 ④図書館PC

	職務内容	司書教諭	学校司書	教員	その他	保管場所	引き継ぎ事項（◎担当を中心に）	確認	メモ
		◎	○						
I 経営的 な 職務	○全体計画の立案	◎				①②	学校評価で出た課題を把握し、担当で相談後、改善事項等を朱書する		
	○経営方針、図書館行事等の運営計画の立案	◎	○			①②			
	○図書館活動の年間スケジュールの作成	◎	○			①②	変更事項の有無を確認する () 回開催 データを準備し協議事項を記録する		
	○図書館資料の収集方針、選定・廃棄基準の策定	◎	○			①②			
	○運営委員会の開催	◎	○			①②	実施計画を立て、教務と相談する		
	○教職員への図書館オリエンテーション	◎	○			①②③			

※上記の図は「学校図書館担当者引き継ぎ確認シート」の一部です。

※「学校図書館担当者引き継ぎ確認シート」のデータは、

校務GW全体共有フォルダ > 学校図書館支援センター > 支援センター作成資料

にUPしています。

学校司書の活動や気づき 令和3年12月、令和4年1月の学校司書業務報告書より

(各校の活動について、学校間で情報交換ができるように学校番号(運営説明会資料名簿番号)を文末に表記しています。)

●読書支援に関すること

- ・冬休みに行った「家族ふれあい読書」では、それぞれの家庭で「新たな発見や気づきがあった」、「好きな本ができた」、「同じ時間を共有できた」と児童や保護者からの感想があった。冬休みが明けて図書館に本を借りに来た子が「家族に読んであげて、面白かったし、喜んでもらえたからほかにも探してみたい。」と何回か話しかけてきた。家庭で読書をするいい機会になったのではないかと思う。(20)



●授業支援に関すること

- ・国語の時間に、新聞記事に対して自分の考えを書く活動「記事をキャッチ」を実施している。この度、実施方法の見直しを行った。変更した点は、学校司書が選んだいくつかの記事の中から担任が自分の学年用の記事を選ぶようにしたことと、毎週の実施を隔週にしたことである。書いたものの確認を担当がしっかりとできるようになり、児童の考えにより関わられるような見直しとなった。(27)
- ・中学2年の国語で、「2022今年の漢字」を書く授業があった。ただ一文字を毛筆で書くだけではなく、字の意味や字に込める自分の思いを考えて表現をするという美術的な要素もある授業で、生徒たちはとても意欲的に取り組んでいた。活用する資料として提供した「筆順・字体字典」には、行書や草書の書き順も掲載されており、書き方の参考になったのではないかと思う。(44)



●児童生徒の姿

- ・小学1年生の国語「おはなしをかこう」の単元で、児童がとても楽しいお話を作っていた。いつも、本の内容をとらえながらしっかり読んでいる児童が多いので、作ったお話も内容や言葉選びに工夫があり、児童のワクワクする気持ちが伝わってくるものばかりだった。(9)

松江市教育委員会 校務GW全体共有フォルダ(学校図書館支援センター)を更新しました

校務GW全体共有フォルダ(学校図書館支援センター)を随時、更新しています。学校図書館の運営や活用教育、読書指導等にお役立てください。

アクセスは [校務GW全体共有フォルダ](#) > [照会回答](#) > [04 学校教育課](#) > [学校図書館支援センター](#)

1月と2月に更新したものの「授業や読書活動で活用できる資料」

- ・小1国語「むかしばなしをたのしもう」
- ・小1生活「むかしからのあそびをたのしもう」
- ・小2国語「むかしばなしをしょうかいしよう」
- ・小3総合「小泉八雲、和菓子・お茶、ホーランエンヤ」
- ・小5道徳「だれもが幸せになれる社会を」
- ・小6社会「長く続いた戦争と人々の暮らし」
- ・小6理科「科学者の伝記を読もう」
- ・中1国語「今に生きる言葉」
- ・中 社会 歴史「人々の結びつきが強まる社会」
- ・中 美術
- ・中 技術・家庭
- ・中 外国語
- ・中 学活、総合

ショートカットをデスクトップに貼り付けておくと便利です。

松江市立中央図書館から臨時休館のお知らせ

松江市立中央図書館は、松江市総合文化センターの大規模改修工事に伴い2022年(令和4年)4月から臨時休館をします。

休館についての詳細や代替サービス等については、松江市立図書館HPでご確認ください。